

1/21 新庁舎の工事用仮囲い
まちなかをカラフルに演出

昨年夏から始まった、市役所新庁舎の建設。人や車が安全に通行できるように、工事現場の周囲を背の高い仮囲いで覆っています。この仮囲いに、新発田市のPRとともに市内各地区の花々がカラフルに描かれ、人々の目を楽しませています。買い物ついでに、何の花なのか確かめてみてはいかがでしょうか。



がんばっています まちづくり

藤塚小学校区 餅つき大会

子どもたちが杵と臼で餅つきを体験

12月21日に、藤塚浜体育振興会と藤塚浜ドリームクラブの主催で、餅つき大会が行われました。これは、子どもたちに餅つきを体験してもらおうと、20年以上続く年中行事になっています。今回は約50人が参加し、「いち、に！」と元気に声を揃えながら保護者が準備した餅米をついていました。その後、餅はあんこやきな粉でふるまわれ、つきたてのおいしさに笑顔が溢れていました。主催者の一人である松田さんは、「各家庭で餅つきをしなくなっている中、この大会は子どもにとって貴重な体験です。地域や保護者の協力を得ながら、これからも続けていきたいです」と話していました。



1/18 小正月・もちつき体験
地域の大先輩が教えてくれたよ

「小正月・もちつき体験」が加治川地区体育館で行われ、子どもたちがだんごの木飾りづくりや餅つきなどを体験しました。飾りの作り方や餅のつき方を教えてくれたのは、地域の高齢者の皆さん。ついた餅を食べた後はお手玉やかるとなどの昔ながらの遊びを行い、世代を超えて交流を楽しんでいました。



1/21 外国人学生との交流 もちつき交流会
日本の正月遊びを楽しみました

敬和学園大学で、学生と外国人留学生、同大学の国際交流に協力している市民などによる餅つき交流会が行われました。交流会で一番盛り上がりつつあったのは、ことわざや新発田の名所などを題材にしたジャンボかるた大会。かるたの経験のない留学生も、絵札目がけて全速力で走りながら楽しんでいました。



1/11 城下町しばた全国雑煮合戦
各地から集まった雑煮に舌鼓

新発田の冬の一大イベントである「城下町しばた全国雑煮合戦」。伝統雑煮や趣向を凝らした創作雑煮などの約40の雑煮が、優勝の称号である「征夷大將軍」を目指して味や店の雰囲気などを競いました。来場者の投票と審査員による審査の結果、佐藤食品工業(株)の「Negicco × サトウ食品『ネギのせ濃厚かき味噌雑煮』(左写真)が征夷大將軍に選ばれました。

1/15 米子小学校 百人一首大会
頭と体をフル活用して取るぞ!

米子小学校で、毎年恒例の百人一首大会が行われました。大会は、全学年が交じって12班に分かれ、総当たりで対戦。校長先生が札を読むと、「はいっ！」と札を取る元気な声が響いていました。特に、低学年の児童が高学年の児童から札を取ったときは、大きな拍手や歓声が上がっていました。



1/11 天王集落でのさいの神
今年もよい年になりますように

豊浦地区の天王集落で、小正月の伝統行事「さいの神」が行われました。さいの神は、集落内の竹で組んだ土台に藁を巻いたもので、高さが約5mもあります。参加した方々は、正月飾りや習字などを焼き上げたり、するめを焼いたりしながら、無病息災や家内安全、五穀豊穡を祈願していました。